

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	椋山女学園大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人椋山女学園							
大学の位置	【生活科学部、国際コミュニケーション学部、外国語学部、文化情報学部、情報社会学部、現代マネジメント学部、教育学部、看護学部】 愛知県名古屋市千種区星が丘元町17番3号 【人間関係学部】 愛知県日進市竹の山三丁目2005番地							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
生活科学部	管理栄養学科	120	平成12年度			中一種免 (家庭) (令和元年度)		栄教一種免 (令和元年度)
						高一種免 (家庭) (令和元年度)		
	生活環境デザイン学科	137	平成3年度			中一種免 (家庭) (令和元年度)		
						高一種免 (家庭) (令和元年度)		
国際コミュニケーション学部	国際言語コミュニケーション学科	—	平成15年度			中一種免 (英語) (令和元年度)		
						高一種免 (英語) (令和元年度)		
	表現文化学科	—	平成15年度			中一種免 (国語) (令和元年度)		
						高一種免 (国語) (令和元年度)		
外国語学部	英語英米学科	115	令和6年度			中一種免 (英語) (令和6年度)		
						高一種免 (英語) (令和6年度)		
人間関係学部	人間関係学科	—	昭和62年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
						高一種免 (地理歴史) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		
	人間共生学科	90	令和6年度			中一種免 (社会) (令和6年度)		
						高一種免 (公民) (令和6年度)		
	心理学科	110	平成14年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		
文化情報学部	文化情報学科	—	平成12年度			高一種免 (情報) (令和元年度)		
	メディア情報学科	—	平成23年度			高一種免 (情報) (令和元年度)		
情報社会学部	情報デザイン学科	100	令和6年度	高一種免 (情報)				
	現代社会学科	120	令和6年度	中一種免 (社会)				
				高一種免 (地理歴史)				

学部名	学科等名	入学 定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
現代マネジメント学部	現代マネジメント学科	190	平成15年度			中一種免 (社会) (令和元年度)		
						高一種免 (公民) (令和元年度)		
						高一種免 (商業) (令和元年度)		
教育学部	子ども発達学科	170	平成19年度	中一種免 (国語)	幼一種免 (令和元年度)	中一種免 (数学) (令和元年度)	特支一種免 (知・肢・病) (令和4年度)	
				高一種免 (国語)	小一種免 (令和元年度)	中一種免 (音楽) (令和元年度)		
						高一種免 (数学) (令和元年度)		
						高一種免 (音楽) (令和元年度)		
看護学部	看護学科	110	平成22年度					養教一種免 (令和元年度)
入学定員合計		1262						
備考	- 生活科学部食品栄養学科は、栄養士法第5条の3第4号の規定により、管理栄養士養成施設として平成12年4月に指定済である。 - 国際コミュニケーション学部表現文化学科は、令和5年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 - 人間関係学部人間関係学科の高一種免（地理歴史）及び人間関係学部心理学科の中一種免（社会）は、令和4年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 - 外国語学部英語英米学科は、国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科を改組し、令和6年度設置のため、現在、設置届出済である。同学科の中高一種免（英語）については教職課程認定審査の確認事項1（1）③による変更届について承認を受けた。国際コミュニケーション学部国際言語コミュニケーション学科については、令和5年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 - 人間関係学部人間共生学科は、人間関係学部人間関係学科を改組し、令和6年度設置のため、現在、設置届出済である。同学科の中一種免（社会）及び高一種免（公民）については教職課程認定審査の確認事項1（1）③による変更届について承認を受けた。人間関係学部人間関係学科については、令和5年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 - 情報社会学部情報デザイン学科は、文化情報学部文化情報学科を改組し、現在、設置認可申請中である。文化情報学部文化情報学科については、令和5年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 - 情報社会学部現代社会学科は、文化情報学部メディア情報学科を改組し、現在、設置認可申請中である。文化情報学部メディア情報学科については、令和5年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。							

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	情報社会学部	情報デザイン学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位					2. 学 位 学士（情報学）		3. 学位又は学科の分野 文学／工学	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (情報)	教科及び教科の指導法に関する科目	情報社会・情報倫理	情報社会学概論		2			鳥居隆司 向直人	早瀬光浩	楊寧		
			メディア・リテラシー		2							
			情報と法		2							
			DX		2			矢島(田中)彩子				
			情報通信論		2			小田切和也				
			情報社会と情報技術		2				福安真奈			
		コンピュータ・情報処理（実習を含む。）	プログラミングⅠ		2			(向直人)	(早瀬光浩)			実習を含む。
			情報処理論		2					(福安真奈)		
			人工知能入門		2			(向直人)				
			プログラミングⅡ		2			(鳥居隆司) (向直人)				実習を含む。
			データサイエンス入門		2				(早瀬光浩)			実習を含む。
			オープンデータ入門		2				(矢島(田中)彩子)			
			情報処理演習A（クリエーション）		1			(鳥居隆司) (向直人)				実習を含む。
			プログラミング応用		2			(向直人)				実習を含む。
		情報システム（実習を含む。）	データベース		2			(向直人)				実習を含む。
			意思決定の科学		2				(早瀬光浩)			
			情報システム論		2							
			人工知能応用		2			(向直人)				実習を含む。
		情報通信ネットワーク（実習を含む。）	ビッグデータ演習		1				(早瀬光浩)			実習を含む。
			インターネット入門		2			(小田切和也)				
			情報セキュリティと倫理		2			(小田切和也)				実習を含む。
			情報ネットワーク論		2			(小田切和也)				
		マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	インターネット応用		2			(小田切和也)				
			デジタルメディア基礎		2			松山智恵子				実習を含む。
グラフィックデザイン入門			2					(楊寧)				
画像編集技法			2			(松山智恵子)						
シミュレーション			2			(鳥居隆司)				実習を含む。		
アニメーション制作			2									
webプログラミング			2			(松山智恵子)						
動画制作			2							実習を含む。		
三次元グラフィックス			2			(鳥居隆司)				実習を含む。		
編集デザイン			2					(楊寧)				
情報と職業	情報産業		2									
	ビジネスと情報		2				(矢島(田中)彩子)					
	行政と情報		2									
	福祉と情報		2									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	情報科の指導法Ⅰ	2									
		情報科の指導法Ⅱ	2									
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数							7 2 単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 8 人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）							0 単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）							2 6 単位					
D. 教員の免許状取得のための選択科目							5 0 単位					

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	情報社会学部	現代社会学科	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位					2. 学 位 学士（社会学）		3. 学位又は学科の分野 社会学・社会福祉学		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目						教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (社会)	教科及び教科の指導法に関する科目	日本史・外国史	日本史A	2			他					人間共生学科・現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目 人間共生学科・現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目 人間共生学科・現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目 人間共生学科・現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目	
			日本史B	2			他						
			外国史A	2			他						
			外国史B	2			他						
			都市の歴史	2	高(地理歴史)	同	今村洋一						
			社会思想史	2	高(地理歴史)	同	樋口謙一郎						
			歴史と記憶	2	高(地理歴史)	同	(樋口謙一郎)						
			情報社会史	2	高(地理歴史)	同	米田公則						
			美術史概論	2	高(地理歴史)	同							
			文化遺産論	2	高(地理歴史)	同							
		地理学（地誌を含む。）	人文地理学	2			他					現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目 現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目 人間共生学科・現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目	
			自然地理学	2			他						
			地誌	2			他						
			観光学入門	2	高(地理歴史)	同	阿部純一郎						
			地域社会論	2	高(地理歴史)	同							
			地元学	2	高(地理歴史)	同							
			地域文化資源論	2	高(地理歴史)	同		季(紀和)増民					
			都市空間論	2	高(地理歴史)	同	(季(紀和)増民)						
			地域デザインの手法	2	高(地理歴史)	同	(季(紀和)増民)						
			リスクマネジメント	2	高(地理歴史)	同							
			都市とジェンダー	2	高(地理歴史)	同	影山穂波						
			観光と地域	2	高(地理歴史)	同	(影山穂波)						
			世界遺産論	2	高(地理歴史)	同							
			国際社会論	2	高(地理歴史)	同	小林かおり (小林かおり)						
			多文化共生論	2	高(地理歴史)	同							
			都市計画論	2	高(地理歴史)	同	(今村洋一)						
			風景デザイン論	2	高(地理歴史)	同	(今村洋一)						
			コミュニティデザイン論	2	高(地理歴史)	同							
			東海・名古屋研究	2	高(地理歴史)	同	(影山穂波)						
			フィールドワーク技法	2	高(地理歴史)	同	(影山穂波)						
			比較社会論A	2	高(地理歴史)	同	株本千鶴						
			比較社会論B	2	高(地理歴史)	同	(樋口謙一郎)						
			比較社会論C	2	高(地理歴史)	同	(小林かおり)						
			社会開発論	2	高(地理歴史)	同	(小林かおり)						

認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	「法学、政治学」	法律学（国際法を含む。）		2			（米田公則）				いずれか1科目 選択必修
			政治と社会（国際政治を含む。）		2							
			情報社会論B		2							
			市民活動論		2							
			言語政策論		2		（樋口謙一郎）					
		「社会学、経済学」	社会学概論		2			脇田泰子 （脇田泰子） （株本千鶴） （株本千鶴） （木田勇輔） （阿部純一郎） （株本千鶴） （株本千鶴）	木田勇輔 （木田勇輔） （木田勇輔） （木田勇輔） （木田勇輔） （阿部純一郎）	金南（中野）咲季 <		

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

[illegible]

認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	社会科・地歴科の指導法Ⅰ	2			他					人間共生学科・現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目		
			社会科・地歴科の指導法Ⅱ	2			他					人間共生学科・現代社会学科・現代マネジメント学科共通科目		
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数								6 8 単位					●教職専任教員数（教科に関する専門的事項）	8 人
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）								1 4 単位					●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)	3 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）								2 4 単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目								4 8 単位						

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		子ども発達学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数						2. 学 位		3. 学位又は学科の分野	
				170	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位						学 士（教育学）		教育学・保育学	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目						教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 （国語）	教科及び教科の指導法的に關する事項	教 科 及 び 関 連 する専門的事項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学概論A	2		高（国語）	同	村井（別所）宏栄 （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄）				※1 ※1・※2の4科目より2科目選択必修	
				日本語学概論B	2		高（国語）	同						
				日本語文法A		2	高（国語）	同						
				日本語文法B		2	高（国語）	同						
				日本語の歴史A	2		高（国語）	同						
				日本語の歴史B	2		高（国語）	同						
				方言論		2	高（国語）	同						
				国語演習（日本語学）A		1	高（国語）	同						
				国語演習（日本語学）B		1	高（国語）	同						
		指 導 法 的 事 項	国文学（国文学史を含む。）	日本文学入門（古典文学史）	2		高（国語）	同	広瀬（豊永）正浩 （広瀬（豊永）正浩） （広瀬（豊永）正浩） （高橋麻織） （高橋麻織） （高橋麻織）	高橋麻織			いずれか1科目選択必修	
				日本文学入門（近現代文学史）	2		高（国語）	同						
				現代文学・批評理論	2		高（国語）	同						
				近現代文学読解		2	高（国語）	同						
				評論文読解		2	高（国語）	同						
				談話研究法		2	高（国語）	同						
				古典文学読解（上代・中古）	2		高（国語）	同						
				古典文学読解（中世・近世）	2		高（国語）	同						
				国語演習（日本文学）A		1	高（国語）	同						
				国語演習（日本文学）B		1	高（国語）	同						
		関 連 する事項	漢文学	古典文学読解（漢文）	2		高（国語）	同						※2 ※1・※2の4科目より2科目選択必修
				書道（書写を中心とする。）	2									
				教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
		目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語の指導法Ⅰ	2		高（国語）	同						
				国語の指導法Ⅱ	2		高（国語）	同						
				国語の指導法Ⅲ	2		高（国語）	同						
				国語の指導法Ⅳ	2		高（国語）	同						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数						38単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人						
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）						0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						34単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目						12単位								

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		子ども発達学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学 位		3. 学位又は学科の分野		
				170	教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				学 士（教育学）		教育学・保育学		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
必修				選択	学校種等	学科等							
高一種免 （国語）	教科及び関連する専門的指導法に 関する科目	教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学概論A	2		中 （国語）	同	村井（別所）宏栄 （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄） （村井（別所）宏栄）			※1 ※1・※2の4科目より2科目選択必修	
				日本語学概論B	2		中 （国語）	同					
				日本語文法A		2	中 （国語）	同					
				日本語文法B		2	中 （国語）	同					
				日本語の歴史A	2		中 （国語）	同					
				日本語の歴史B	2		中 （国語）	同					
				方言論		2	中 （国語）	同					
				国語演習（日本語学）A		1	中 （国語）	同					
				国語演習（日本語学）B		1	中 （国語）	同					
		国文学（国文学史を含む。）	日本文学入門（古典文学史）	2		中 （国語）	同	広瀬（豊永）正浩 （広瀬（豊永）正浩） （広瀬（豊永）正浩） （高橋麻織） （高橋麻織） （高橋麻織） （高橋麻織）	高橋麻織			いずれか1科目選択必修	
			日本文学入門（近現代文学史）	2		中 （国語）	同						
			現代文学・批評理論	2		中 （国語）	同						
			近現代文学読解		2	中 （国語）	同						
			評論文読解		2	中 （国語）	同						
			談話研究法		2	中 （国語）	同						
			古典文学読解（上代・中古）	2		中 （国語）	同						
			古典文学読解（中世・近世）	2		中 （国語）	同						
			国語演習（日本文学）A		1	中 （国語）	同						
		国語演習（日本文学）B		1	中 （国語）	同					※2 ※1・※2の4科目より2科目選択必修		
		漢文学	古典文学読解（漢文）	2		中 （国語）	同						
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語の指導法Ⅰ	2		中 （国語）	同						
			国語の指導法Ⅱ	2		中 （国語）	同						
			国語の指導法Ⅲ		2	中 （国語）	同						
			国語の指導法Ⅳ		2	中 （国語）	同						
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数								36単位		●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）								0単位		●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）								28単位					
D. 教員の免許状取得のための選択科目								16単位					

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	情報社会学部	情報デザイン学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（情報学）	3. 学位又は学科の分野 文学／工学
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
高一種免 （情報）	大学が独自に設定する科目	生涯学習概論 生涯学習各論 学校体験活動Ⅰ 学校体験活動Ⅱ	2 2 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			0 単位 6 単位 6 0 単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	情報社会学部	現代社会学科	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（社会学）	3. 学位又は学科の分野 社会学・社会福祉学
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
中一種免 （社会）	大学が独自に設定する科目	介護等体験 学校体験活動Ⅰ 学校体験活動Ⅱ	1 1 1		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて3単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			1 単位 2 単位 1 0 4 単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	情報社会学部	現代社会学 科	入学定員 120	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（社会学）	3. 学位又は学科の分野 社会学・社会福祉学
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
高一種免 (地理歴史)	大学が独自に設定する科目	介護等体験 道徳の理論及び指導法 学校体験活動Ⅰ 学校体験活動Ⅱ		1 2 1 1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単 位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科 目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合 的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関 する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12 単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位 数を含む）	0 単位				
	・教員の免許状取得のための選択科目	5 単位				
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計	6 2 単位				

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	子ども発達 学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に 定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （国語）	大学が独自に 設定する科目	国語（書写を含む。）	2			
		日本語教材・教具研究A		2		
		日本語教材・教具研究B		2		
		日本語教育方法論A		2		
		日本語教育方法論B		2		
		日本語教育実践論		2		
		日本語教授法演習		1		
		日本語教員教育実習		1		
		ふれあい実習Ⅰ（観察）	1			
		ふれあい実習Ⅱ（参加）		1		
		学校体験活動Ⅰ		1		
		学校体験活動Ⅱ		1		
		福祉ボランティアⅠ		1		
		福祉ボランティアⅡ		1		
		介護等体験	1			
		教育統計		2		
		模擬授業演習		1		
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	子ども発達 学科	入学定員 170	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学	
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に 定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
高一種免 （国語）	大学が独自に 設定する科目	国語（書写を含む。）	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて9単位以上を修得		
		日本語教材・教具研究A		2			
		日本語教材・教具研究B		2			
		日本語教育方法論A		2			
		日本語教育方法論B		2			
		日本語教育実践論		2			
		日本語教授法演習		1			
		日本語教員教育実習		1			
		ふれあい実習Ⅰ（観察）	1				
		ふれあい実習Ⅱ（参加）		1			
		学校体験活動Ⅰ		1			
		学校体験活動Ⅱ		1			
		福祉ボランティアⅠ		1			
		福祉ボランティアⅡ		1			
		道徳の理論及び指導法		2			
		介護等体験		1			
		教育統計		2			
		模擬授業演習		1			
		●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 3 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 3 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 3 0 単位				

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等		情報社会学部	情報デザイン学科	入学定員 100	学 位 学士（情報学）		学位又は学科の分野 文学／工学
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
			授業科目	単位数			
				必修	選択		
日本国憲法		2	日本国憲法	2		1 単位以上選択必修	
体育		2	健康とスポーツの理論	2			
			スポーツ実習 A		1		
			スポーツ実習 B		1		
外国語コミュニケーション		2	外国語（英語 A）	1		2 単位以上選択必修	
			外国語（英語 B）	1			
			外国語（英語 C）		1		
			外国語（英語 D）		1		
			外国語（ドイツ語 I）		1		
			外国語（ドイツ語 II）		1		
			外国語（フランス語 I）		1		
			外国語（フランス語 II）		1		
			外国語（中国語 I）		1		
			外国語（中国語 II）		1		
			外国語（ポルトガル語 I）		1		
			外国語（ポルトガル語 II）		1		
			外国語（スペイン語 I）		1		
			外国語（スペイン語 II）		1		
			外国語（ハングル I）		1		
			外国語（ハングル II）		1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2					
	情報機器の操作		コンピュータと情報 I コンピュータと情報 II	2 2			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等		情報社会学部	現代社会学科	入学定員 120	学 位 学士（社会学）		学位又は学科の分野 社会学・社会福祉学
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
			授業科目	単位数			
				必修	選択		
日本国憲法		2	日本国憲法	2		1 単位以上選択必修	
体育		2	健康とスポーツの理論	2			
			スポーツ実習 A		1		
			スポーツ実習 B		1		
外国語コミュニケーション		2	外国語（英語 A）	1		2 単位以上選択必修	
			外国語（英語 B）	1			
			外国語（英語 C）		1		
			外国語（英語 D）		1		
			外国語（ドイツ語Ⅰ）		1		
			外国語（ドイツ語Ⅱ）		1		
			外国語（フランス語Ⅰ）		1		
			外国語（フランス語Ⅱ）		1		
			外国語（中国語Ⅰ）		1		
			外国語（中国語Ⅱ）		1		
			外国語（ポルトガル語Ⅰ）		1		
			外国語（ポルトガル語Ⅱ）		1		
			外国語（スペイン語Ⅰ）		1		
			外国語（スペイン語Ⅱ）		1		
			外国語（ハングルⅠ）		1		
			外国語（ハングルⅡ）		1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2					
	情報機器の操作		コンピュータと情報Ⅰ コンピュータと情報Ⅱ	2 2	2		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等		教育学部	子ども発達学科	入学定員 170	学 位 学士（教育学）		学位又は学科の分野 教育学・保育学
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
			授業科目	単位数			
				必修	選択		
日本国憲法		2	日本国憲法	2		2 単位以上選択必修	
体育		2	健康科学	1			
			スポーツ実習 A	1			
			スポーツ実習 B		1		
外国語コミュニケーション		2	外国語（英語 A）	1			
			外国語（英語 B）	1			
			外国語（英語 C）		1		
			外国語（英語 D）		1		
			外国語（ドイツ語Ⅰ）		1		
			外国語（ドイツ語Ⅱ）		1		
			外国語（フランス語Ⅰ）		1		
			外国語（フランス語Ⅱ）		1		
			外国語（中国語Ⅰ）		1		
			外国語（中国語Ⅱ）		1		
			外国語（ポルトガル語Ⅰ）		1		
			外国語（ポルトガル語Ⅱ）		1		
			外国語（スペイン語Ⅰ）		1		
			外国語（スペイン語Ⅱ）		1		
			外国語（ハングルⅠ）		1		
			外国語（ハングルⅡ）		1		
数理、デー タ活用及び 人工知能に 関する科目 又は情報機 器の操作	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目	2					
	情報機器の操作		コンピュータと情報Ⅰ コンピュータと情報Ⅱ	2 2			

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等		情報社会学部		情報デザイン学科 現代社会学科		入学定員合計 220		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中一種免（社会） 高一種免（地理歴史） 高一種免（情報）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが 必要な事項	単 位 数	授業科目	単位数 必 選		共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師		助教	
大学において 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請する 学科等以外も 含む。） 1092人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育本質論	2		養栄						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		2		養栄	虎岩朋加						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		2		養栄							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		2		養栄		川島一晃					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		2		養栄							
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		2		養栄							
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳の理論及び指導法	2		養栄				
	総合的な学習（探究）の時間の指導法		1			養栄							
	特別活動の指導法		1			養栄							
	教育の方法及び技術（情報通信技術の活用を含む。）		2			養栄	亀井(塘)美穂子					情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法												
	生徒指導の理論及び方法		2									進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		2			養栄		（川島一晃）					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法												
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	事前及び事後指導	1								中一種免4単位以上、 高一種免2単位以上 選択必修
				教育実習	4								
				教育実習 A	2								
				教育実習 B	2								
		学校体験活動											
		教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2								
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 中 2 9 単位／高 2 5 単位				●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 中 3 人／高 3 人							
		・教員の免許状取得のための選択科目 中 4 単位／高 6 単位				●教職専任教員数（各教科の指導法） 中 0 人／高 0 人							
						●必要教職専任教員数 中 3 人／高 3 人							

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

